

SURE HIT M4s

取扱説明書

ウインデジャスト
スクリューキャップ

バッテリーケース

バッテリーキャップ

エレベーションアジャスト
スクリューキャップ

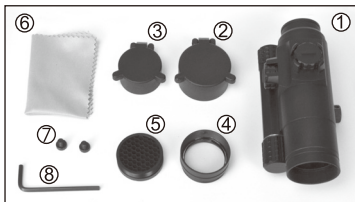
対物レンズ

スペーサー

ロッキングナット

ロータリースイッチ

倍率：1倍
 レンズ径：30mm
 全長：126mm
 重量：374g
 使用電池：単3電池×1個
 ドットサイズ：3M.O.A.
 パララックスフリー：100Y-R (91m)
 調整幅：60M.O.A.以上
 1クリックの調整幅：1/2 M.O.A.
 耐衝撃：800g
 防水：5m/30分
 防塵：水
 防露：水
 レンズはロータースコーティング済



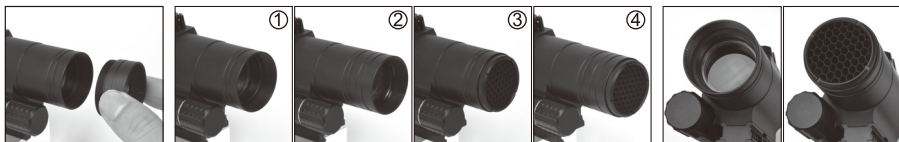
付属品

- ① 本体 (マウントベース一体型)
- ② フリップアップキャップ (対物側)
- ③ フリップアップキャップ (接眼側)
- ④ レンズガード (強化ガラス製)
- ⑤ キルフラッシュ
- ⑥ クリーニングクロス
- ⑦ マウント用スクリュー
- ⑧ レンチ (マウント取り付け用)

SURE HIT M4sの特徴

- **単3電池を使用** 全国どこでも簡単に手に入る単3電池を使用します。
- **レンズは撥水コーティング** 対物&接眼レンズは、汚れを防ぐロータースコーティング(撥水処理)済。
- **NVモード搭載** ナイトビジョンと併用可能なNVモードを搭載。
- **スペーサー付属** 厚さ9mmのスペーサーが付属。レール上面からの高さ40mmと31mmの2通りから選択できます。
- **4通りのバリエーション** 対物レンズを被弾から守るキルフラッシュとレンズガードが付属。付け替えて4通りに変身。

付属品の使い方



対物レンズには付属のキルフラッシュやレンズガードを取り付けることができます。キルフラッシュとレンズガードは、片方だけまたは両方を装着することができます。①装着せず、②キルフラッシュのみ、③レンズガードのみ、④レンズガード&キルフラッシュの4通りを選択できます。レンズガードは必ずキルフラッシュの手前(内側)に装着してください。キルフラッシュは、レンズへの被弾による損傷を防ぐ目的他、レンズが反射して自立してしまうのを防ぐ効果もあります。



注意

レンズガードに使用されている強化ガラスは通常の使用方法では破損しない強度を持っていますが、決して「割れない」「欠けない」ということはありません。万が一のキズ等が原因による破損の際、破片が細片となって激しく飛散することがありますので十分ご注意ください。

付属品の使い方(続き)



出荷時には、対物/接眼レンズの両方にキャップが取り付けられています。必要がないときには取り外すことができます。



キャップはスプリングの力で開くフリップアップ式になっていますので、取り付けただけでもドットサイトを使用できます。



厳重注意

SURE HIT M4sを装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認して下さい。これは装着のつど必ず実行して下さい。

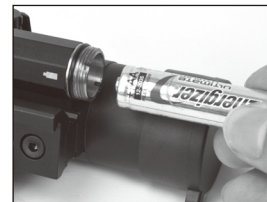
SURE HIT M4sの取り付け

●電池の交換方法

SURE HIT M4sは、単3アルカリ電池を1個使用します。



本体の左下にあるバッテリーボックスのキャップを外します。指で回して外せるようになっています。



バッテリーボックスの底面に、イラストで電池の向きが描かれていますので、それに合わせて単3電池をボックスに入れ、キャップを取り付けます。



注意

出荷時の電池はテスト用のため、電池寿命が短い場合があります。

●レールへの取り付け

SURE HIT M4sのロッキングナットは、工具を使わずに指で回せるようになっています。



ロッキングナットをゆるめます。指で回せるようになっていますが、硬くて回せない場合は13mmのレンチを使ってください。



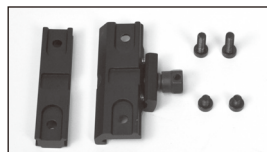
SURE HIT M4sをレールに取り付けて、ロッキングナットを手で締めます。レンチなどを使わないでください。写真左が前、右が後です。



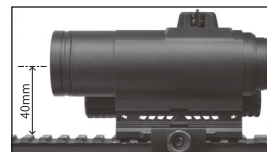
スペーサーの着脱により、サイトの高さを2段階に調整できます。スペーサーを外すには、サイト下側にあるボルトを2本外します。



付属のレンチを使用します。出荷時は固く締め付けられていることがありますので注意して下さい。



左がスペーサー、中央がマウントです。長い2本のボルトはスペーサー使用時、短い2本の方はスペーサーを使わない時のためのものです。



レールに取り付けたところです。左がスペーサーあり、右がスペーサーなしです。M4のレシーバー上のレールに取り付ける時などサイトに高さが必要な時はスペーサーを使用し、G36やステア-AUGなどマウントレール自体に十分な高さがある場合はスペーサーを抜いて取り付けるのが良いでしょう。





注意

アジャストスクリューを無理に回さないでください。アジャストスクリューをいっぱいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。

SURE HIT M4sの調整

●ロータリースイッチの使い方

SURE HIT M4s本体の右下にあるロータリースイッチを回転させることによって、ドットの点灯/消灯、および明るさの調整をすることができます。
N1、N2はナイトビジョンモードですので、肉眼では点灯しているドットを視認しにくいです。



バッテリーケースの後部にあるロータリースイッチを「0」以外の位置に回すとドットが点灯します。



ロータリースイッチの左側の本体部分にある銀色の刻印に、ロータリースイッチの数字を合わせます。合わせた数字が大きくなるとレッドドットが明るくなっていきます。



N1、N2はナイトビジョンモードです。肉眼では点灯しているドットを視認しにくいです。

●ゼロイン

SURE HIT M4sは、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。レールの取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットをあわせることができます。



ドットの位置に弾が当たらない場合、微調整を行なうことができます。アジャストスクリューキャップを外します。



アジャストスクリューキャップ上面にある突起は、アジャストスクリューを回すためのキーとして使用できます。



狙った場所より下に当たる場合…ドットサイト上部にあるエレベーションスクリューを、アジャストスクリューキャップを使って「UP」の方向に回します。上に当たる場合はその逆です。



狙った場所より左に当たる場合…ドットサイト右側面にあるウインデージスクリューを、アジャストスクリューキャップを使って「R」の方向に回します。右に当たる場合はその逆です。



ゼロインは、10m以上の距離で行って下さい。それ以下の近距離では、着弾点はレッドドットの調整範囲よりも下になります。

エレベーションスクリューの調整により、ドットの位置を着弾点に合わせるすることができます。ゼロインは、あなたがそのエアガンを通常使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、ドットが指し示す場所よりも上が下に着弾します。

エアガンの射程距離を越えた距離では、ドットの位置を着弾点に合わせることはできません。

トラブルシューティング ~困ったときは~

●レッドドットが点灯しない

電池切れ----- 電池を新しいものに交換します。
端子が汚れている ----- 電池と端子の接触部分を綺麗にしてから、電池を入れなおしてください。
電池の向きが逆 ----- バッテリーキャップを外し、イラストと同じ向きになるように電池を入れ替えます。
ロータリースイッチの故障 ---- 販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

スクリュー調整範囲に収まらない- マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
撃つたびに当たる場所がズれる -- マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。